

## 情報コーナー展示（ポスト特別展・ミニ文化祭）

2階情報コーナーの展示ケースでは、特別展終了後、特別展の一部の展示を再展示しているほか、企画による展示も行っている。また、よりいっそうの活用をはかるために平成17年度から「ミニ文化祭」という名称での展示の募集も行っている。「ミニ文化祭」の募集の対象は小学校から大学までの児童生徒、学生による研究発表作品で、内容は博物館のテーマである「相模川流域の自然と文化」にふさわしいものに限っている。展示者は個人でもグループでも可とし、また、未発表であることは問わない。「ミニ文化祭」は、若い世代による地域研究に発表の場を提供し、身近な自然と文化について調べる気運を高めるとともに情報交換と交流の機会を作ることを目的としている。現在、ホームページ上で希望者を募っている。27年度の「ミニ文化祭」の応募は1件であった。情報コーナーにおける展示は、下記の通り実施した。

### 平成27年度に実施した情報コーナーの展示内容

通算回数	期間	テーマ	展示者	内容
51	4月1日 ～5月10日	楽しく続けるわが街の 防災	ひらつか防災まちづくりの会	ひらつか防災まちづくりの会の活動の様子を、写真や書籍、制作物等で紹介。
52	7月16日 ～9月3日	平塚空襲	平塚の空襲と戦災を記録する会	
53	9月17日 ～10月17日	古代生活実験室—とにかくやってみよう—	ポスト特別展	
54	10月24日 ～11月29日	北の国のアンモナイト展	末包鉄郎氏・丹沢化石研究会・平塚市博物館	北海道で採集されたアンモナイト類などの化石計96点を展示した。体験行事として「アンモナイトレプリカ作り」も実施。
55	12月12日 ～2月21日	後世に残したい相模川流域の地球遺産	ポスト特別展	同名の秋期特別展から一部の展示を厳選して紹介。
56	2月27日 ～3月19日	綿花を知ろう —種子と茎を活用したものづくり—	東海大学藤吉研究室	ワタの繊維だけでなく茎や種子の利用に着目し、使い道を考察。ワタを使った「綿花を使ったオーナメント作り」も開催。
57	3/26(土) ～5/8(日)	平塚市指定重要文化財展 「東川斎桂山筆 不動明王二童子像」 「佐波理匙他 山王A遺跡第4地点1号掘立柱建物跡出土 埋納資料一括」	平塚市社会教育課	新たに平塚市指定重要文化財に指定された2件の文化財を公開。あわせて既指定の絵画2件も公開した。